

講義コード	1201	科目区分	共通教育科目(基礎、子ども生活学)
(フリガナ)	キノゼミⅣ	(フリガナ)	ヤスナガマサオ
授業科目名	基礎ゼミⅣ(子ども生活学専攻)	担当教員名	安永正夫
英文授業科目名	Fundamental Seminar IV		
基準年次(開講期)	2年生(後期)	履修形態	必修
曜日/時限/講義室	火曜日/5時限/保育実習室		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習中心、学生の発表
単位	1	週時間	2
授業のキーワード	プレゼンテーション、資料作成、インタビュー調査		
授業概要・目的	具体的な子ども関連の研究の資料の読み取りと、その報告資料の作成と発表、インタビュー調査の基礎等を学ぶ。専門演習での学習に向け、(1)調査研究の基礎的スキルを身につけること、(2)自身の興味関心について探ることを目的とする。		
到達度評価の 評価項目	子ども関連の研究を読み取り、報告資料としてまとめることができる。 発表を聞く人の立場になってわかりやすいプレゼンテーションができる。 インタビュー調査の基礎について理解する。		
第1回	オリエンテーション 授業概要と発表グループ作り		
第2回	調査研究に関わるツール:文献検索 インターネットを用いた文献検索の仕方を学ぶ		
第3回	子どもについての研究の紹介と報告資料作成 レジュメ作成方法と注意点、プレゼンテーションにおける心構え		
第4回	報告資料作成と発表① 発表班の良い点、悪い点をまとめる		
第5回	報告資料作成と発表② 他班の良い点を取り入れ、悪い点を改める		
第6回	報告資料作成と発表③ プレゼンテーションにわかりやすくなるような工夫を取り入れる		
第7回	報告資料作成と発表④ 発表後に報告資料を見直し、完成版の資料を作成する		
第8回	数値データ読み取りに関する注意 平均値の意味、グラフ等の表現方法について		
第9回	インタビュー調査の基礎を学ぶ インタビューにおける注意点		
第10回	質問項目作り 本当に調べたいことを調べる質問になっているか		
第11回	インタビュー実施 研究室訪問とインタビュー		
第12回	調査結果まとめ① 発表経験を生かした報告資料作成		
第13回	調査結果まとめ② 発表経験を生かした報告資料作成		
第14回	報告会 インタビュー調査の報告		
第15回	まとめと振り返り		
教科書・参考書等	配布資料を用意し、参考書等はその都度紹介します。		
授業で使用する 機器等	必要に応じてPC等をしようします。		
予習・復習への アドバイス	グループ単位での準備、発表が多いので、しっかりと連携を取り、他の人に迷惑がかからないようにしましょう。		
履修上の注意・ 受講条件等			
成績評価の基準等	授業に取り組む姿勢、発表内容、報告資料、レポートなどから総合的に評価します。		
メッセージ	調査研究に関わるスキルを学び、翌年からの専門演習に備えてください。また、自分が研究してみたいことを少し掘り下げて考えてみてください。		
オフィス・アワー			
その他			